

# 第57回 都留市成人式

【平成23年新成人】

男性233名・女性261名の合計494名が  
新成人となりました。



1月9日、都の杜うぐいすホールで「平成23年都留市成人式」を開催しました。今年新しく大人の仲間入りをしたのは、平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれたみなさんで、494人になります。

当日は男性170名、女性168名が出席し、きらびやかな振り袖や羽織袴、スーツを身にまとい、久しぶりに会った級友との再会を喜び、談笑する姿が会場のおちろこちろで見うけられました。

式典は、11時から都の杜うぐいすホールの大ホールで開催されました。小林市長が「これからは、皆さんの若い力が、時代を動かし社会をより良い方向へ変えるとき。自らの責任で判断し、社会組織の中で責任ある個人としての自覚を胸に、一層のご活躍を期待します。」と祝辞を述べ、新成人の新たな門出を祝いました。また、多くの来賓の方からも温かいご祝辞をいただきました。

新成人を代表してのあいさつは、元東桂中学校生徒会長の山口夏季さんが行いました。

「都留への感謝の心を持つとともに、これからの新たな出会いや経験を生かして、私たちも諸先輩方が築き上げた美しく、誇れる故郷の発展と繁栄に貢献していきたいと思えます。」と成人としての決意を述べ、また、育ててくれた両親、地域の方々、先生方、これまで係わった皆様に感謝の気持ちを込めて、お礼をしました。

また、お礼の言葉は元都留第二中学校生徒会長の小宮山滯さんが「本日は私たちのために、このように盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。私たちはどんな時も一人の社会人としての自覚を忘れず、希望あふれる未来に向かって、しっかりと歩んでいきたいと思えます。」と成人式開催に対してのお礼を述べ、式典の最後を締めくくりました。

また、当日は新成人へのお祝いとして、市内各中学校の恩師からのメッ

セージビデオが上映され、新成人の皆さんは当時は懐かしみ、会場は笑顔と歓声に包まれていました。



■(右)誓いのことばを述べた山口夏季さん。  
■(左)お礼のことばを述べた小宮山滯さん。